

教科・領域【 工業 】 科目【 インテリア装備 】

学科・コース	インテリア	学年	第 2 学年	単位数	2 単位
--------	-------	----	--------	-----	------

1 学習内容と学習到達目標

インテリア装備に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。

2 使用する主な教材等

- (1) 使用教科書，副教材等
 ・インテリア装備（東京電機大学出版局発行）
- (2) 授業で配布するもの

3 年間の学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 (特記事項や他教科等との関連等)	考查範囲等
一 学 期	1. 総説 2. 建築の構造 ・木構造 ・鉄骨構造 ・鉄筋コンクリート構造 ・その他の構造と工法	4	インテリア装備を計画し施工するために必要な建築構造の概要を理解する。	インテリアエレメント生産・インテリア計画との関連を考慮する	中間 考 査
		5	建築構造の種類と歴史的発達，主な構造の特徴および関連する法規について理解する。		
		6			期 末 考 査
		7	建築構造に関する問題を演習し理解を深める。		
《課題・提出物等》 ・プリント ・ノート					
《1 学期の学習状況の評価方法》 ・中間考査と期末考査（70 %）・授業態度（30 %）					

学期	学 習 内 容	月	学習のねらい	備 考 (特記事項や他教科等との関連等)	考 査 範 囲 等
二 学 期	3. 建築設備 ・給排水・衛生設備 ・空気調和設備 ・その他の設備	9	インテリア装備を計画し施工するために必要な設備の概要を理解する。	インテリアエレメント生産・インテリア計画との関連を考慮する	中間 考 査
		10	設備工業と自然環境及び室内環境のかかわりを理解する。		
		11	代表的な空気調和方式の構成と特徴及び利用例を理解する。		~~~~~ 期 末 考 査
		12	建築設備に関する問題を演習し理解を深める。		
《課題・提出物等》 ・ノート ・プリント					
《2学期の学習状況の評価方法》 ・中間考査と期末考査（70％）・授業態度（30％）					
三 学 期	4. インテリアの構造と施工 ・施工の概要 ・床の仕上と下地 ・壁の仕上と下地 ・造作・間仕切壁 ・天井の下地と仕上 ・開口部 ・階段 ・施工管理	1	インテリアの施工の意義やその過程、工事に携わる関係技術者、各種工事の基礎的内容について理解する。	インテリアエレメント生産・インテリア計画との関連を考慮する	学 年 末 考 査
		2			
		3	インテリア施工に関する問題を演習し理解を深める。		
		《課題・提出物等》 ・プリント ・ノート			
《3学期の学習状況の評価方法》 ・中間考査と期末考査（70％）・授業態度（30％）					
《年間の学習状況の評価方法》 ・定期考査（70％）と提出物、授業態度（30％）					